

# 2022 冬期講習のお知らせ

- ▶ 冬期講習を開催します。開設講座、受講料、申込書は下記のとおりです。日程と申込方法は裏面をご覧ください。
- ▶ 学年別の講座は内部生が対象です。予習を前提に答え合わせとポイントの解説をおこないます。まとまった文法説明はございません。一般外部生で中3以上の方は「文法解説」か「原典講読」(高校生)をお申込みください。
- ▶ 教材を受け取りましたら3分の1以上予習を進めてご参加ください(文法解説以外)。原典講読は別紙案内を参照。
- ▶ 講習期間中でも平常授業を行います。

## ■ 開設講座 (受講料)

<b>中 1</b> <b>内部生のみ</b> (¥20,000)	①英作と Oxford の初級問題で1年生の総復習をします。②英文法の最難関である「不定詞」の基本用法について時間をかけて説明し、演習問題を解いて理解を深めます。平常授業では1月から読解教材( <i>Around The World in Eighty Days</i> )のレベルがグンと上がり、不定詞をはじめとする文法の正確な知識がますます大切になってまいります。皆さん是非受講してください。
<b>中 2</b> <b>内部生のみ</b> (¥20,000)	中2生の平常授業は12月末より高校課程に入ります。そのための確認と盤石な基礎固めのため、Oxfordの上級問題を用いて不定詞・分詞・動名詞・態・関係詞・話法を中心に、中学課程の幅広い復習を行います。次のステップへ進む前に各分野における自分の弱点を発見して克服しておきましょう。short short story も四編ほど入っています。
<b>中 3</b> <b>内部生のみ</b> (¥20,000)	①「正誤問題」で文法の全般的な復習をします。②Oxfordの上級問題で「would と should の差異」「不定詞用法の見極め」「準動詞の使い分け」を定着させます。③メインメニューは「関係詞」です。関係詞はそれに対応する表現が日本語にはないため日本人の英語理解を妨げる要因です。〈文法徹底演習シリーズ〉を通じてこの機会に関係詞の全用法をマスターし、英語理解を一気に深めます。
<b>高 1S</b> <b>内部生のみ</b> (¥20,000)	①「正誤問題」で文法の全般的な復習をします。②Oxfordの上級問題で「would と should の差異」「不定詞用法の見極め」「準動詞の使い分け」を定着させます。③メインメニューは「比較」です。比較は難解な構文も多く、得意とする人が少ない分野です。〈文法徹底演習シリーズ〉を通じて早いうちに理解を深め、この機会に是非とも得意分野にしましょう。
<b>高 1M</b> <b>内部生のみ</b> (¥20,000)	夏期講習と同じメニューです。文法では〈文法徹底演習シリーズ〉にて「動詞」を扱います。動詞は文の中核であり、例えば同じ動詞でも自動詞と他動詞では文型や意味まで変わってきます。動詞の理解が深まれば英語力は飛躍的に伸びていきます。様々な必須熟語も同時に習得できます。夏期と冬期とで文法と講読を一度ずつ受講してください(講読については下記の「高校生原典講読」を参照)。
<b>高 2</b> <b>内部生のみ</b> (¥25,000)	皆さんは1月から高3・大学入試特別対策クラスに入ります。入試で問われ得る熟語は1000を優に超え、単語と同等かそれ以上の重要性を持ちます。本講座では、高3クラス開始直前に大学入試に必要なすべての熟語を集中的に学びます。必須熟語の全体像を俯瞰しながら、この機会に不正解だった問題を抜き出して御自身の「弱点熟語集」を作ってください。
<b>文法解説 I</b> <b>内部生・一般生</b> (¥25,000)	「平岡文法プリント」を詳しく解説します。英文法の最重要分野について、すべての必須事項を基礎から体系的に説明します。英語は文法が気にならなくなるまで身につけないと使いこなせるようにはなりません。本講座はその第一歩を提供します。通常授業で聴けなかった方(途中入塾の方など)、復習したい方、一般外部生(中3以上)の方はぜひ受講してください。理解を深めるため練習問題も解いていただきます。 <b>【文法解説 I】</b> 不定詞、分詞、動名詞、接続詞、関係詞 <b>【文法解説 II】</b> 時制、助動詞、仮定法、態、比較、話法、冠詞、副詞
<b>文法解説 II</b> <b>内部生・一般生</b> (¥25,000)	
<b>原典講読</b> <b>内部生・一般生</b> (¥25,000)	こちらは高校生の必修講座です。George Orwell の名著 <i>Animal Farm</i> の原書一冊を読み通します(本は紀伊国屋書店にて購入して下さい)。情景を頭に思い浮かべながら英文の流れに沿って読み解く練習は、いわゆる速読の力を大きく伸ばします。小説を楽しみ味わって読みながら、原典を読み解くことの意義や著者の深い教養を感じる貴重な体験です。夏または冬に是非受講して下さい。

## ■ 講習申込書

- ▶ 裏面の「申込方法」をご覧ください、下の申込書にご記入のうえ切り取ってご提出ください。左右は事務にて切り離します。
- ▶ 前期・中期・後期がある講座は「前・中・後」のいずれかを○で囲んでください。
- ▶ 講習中は受講証を携行してください。講師がチェックして不備がある場合は受講できません。
- ▶ 複数の講座を受講される場合は講座ごとに申込書をご提出ください。

### 22年冬期講習申込書

### 【事務所控え】

氏名 \_\_\_\_\_

所属 (中2日昼など) \_\_\_\_\_  
 [一般外部生は一般と記入]

申込み講座 (中2など) \_\_\_\_\_ (前・中・後)

連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

教材送付先 〒 \_\_\_\_\_  
 [郵送申込の方]

整理番号 [事務所記入]

### 22年冬期講習申込書

### 【受講証】

氏名 \_\_\_\_\_

所属 (中2日昼など) \_\_\_\_\_  
 [一般外部生は一般と記入]

申込み講座 (中2など) \_\_\_\_\_ (前・中・後)

連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

教材送付先 〒 \_\_\_\_\_  
 [郵送申込の方]

整理番号 [事務所記入]

## ■ 日程

中 1	前期	12/21(水)-23(金)	8:00-12:00	高 1S	前期	12/21(水)-23(金)	12:30-16:30
	中期	12/26(月)-28(水)			後期	1/3(火)-5(木)	9:00-13:00
	後期	1/3(火)-5(木)	9:00-13:00	高 1M		12/26(月)-28(水)	12:30-16:30
中 2	前期	12/21(水)-23(金)	8:00-12:00	高 2	前期	12/21(水)-23(金)	12:30-16:30
	中期	12/26(月)-28(水)			後期	1/3(火)-5(木)	13:30-17:30
	後期	1/3(火)-5(木)	9:00-13:00	文法解説 I		12/26(月)-28(水)	12:30-16:30
中 3	前期	12/21(水)-23(金)	8:00-12:00	文法解説 II		1/3(火)-5(木)	13:30-17:30
	後期	12/26(月)-28(水)		原典講読		12/26(月)-29(木)	12:10-16:40

## ■ 申込期間

**11/15(火) ～ 12/15(木)**

▶ 各講座とも定員になりしだい締め切ります。定員になった講座をホームページでお知らせします。ご確認のうえお申込みください。

## ■ 申込方法

### 「窓口」の場合

- ①表面の講習申込書の左右ともに必要事項を記入し受講料を添えて塾事務所の窓口にてお申込みください。
- ②教材、領収書、受講証をお渡しします。

### 「郵送」の場合

土日祝日は普通郵便の配達休止となりますので、郵送の方は余裕をもってお申込みください。

- ①受講料とレターパック代 370 円の合計額を次の口座にお振込みください。※原典講読はレターパック代は不要です。

三菱 UFJ 銀行・新宿中央支店・普通 6411713 (月謝の口座とは異なります。ご注意ください)

● 「振込依頼人名」欄には講習申込書にご記入の連絡先電話番号下 4 桁と生徒様氏名をご入力ください。

例) 7535 ヒラオカハナコ ※ご兄弟で一緒の場合 例) 7535 ヒラオカハナコタロウ

● 銀行振込明細書をもって領収書の発行に代えさせていただきます。

- ②表面の講習申込書の左右ともに必要事項を記入し塾宛にご郵送ください。〒150-0031 渋谷区桜丘町 5-2

- ③申込書の受領と入金の確認ができしだい教材と受講証を発送します。

※ 申込書を受領してから 5 日以内にご入金を確認できない場合は申込みは受理いたしかねます。

※ 締切り後に郵送で届いた申込みは受理いたしかねます。

▶ キャンセルや講座変更は申込期間にのみ承ります。手続きには教材、受講証、領収書(郵便申込の場合は不要)の返却が必要となります。

▶ 教材には解答集はございません。また教材の再発行には受講料の半額を頂戴いたします。ご了承のうえお申込みください。

## ■ 年末年始休暇

**12/30(金) ～ 1/5(木)** ※事務業務も休止となります。1/3～5 は講習のみ行います。

平岡塾 03-3463-7535